プ ー ル 利 用 手 順

（夏休みプール開放）

＜カギ等の貸出＞

１　事務室に「登録証」（体育施設開放用）を提示して、プール開放利用であることを伝え、プールのカギ、ＡＥＤ、救急箱、プール利用者名簿、プール管理指導日誌を受け取ってください。

＜利用前＞

１　プール入口（南京錠）、男女更衣室、トイレ、機械室、管理室のカギを開けてください。

２　管理室内にある温水器メインコントロールのスイッチをＯＮにする。

３　機械室内にあるろ過装置の圧力計を確認してください。
　※メーターの値が逆洗を超えていた場合、直ちに事務室へ連絡してください。

４　水温２４度以上で、気温と水温を足した値が５０を超えるかどうか確認してください。
　この条件を満たさない場合は、使用を控えるようにしてください。

５　プールの水質検査を行ってください。この際、次の点に注意してください。

（１）残留塩素濃度：**０．４mg/ℓ ～１．０mg/ℓ**

※０．４mg/ℓ 未満の場合⇒　機械室のじょうろに指定量の塩素を入れ、水で薄めてプールにまいてください。

１．０mg/ℓ を超えている場合⇒　大人がプール内を十分にかき混ぜてから入水してください。

（２）ＰＨ値：５．８～８．６

６　プール管理指導日誌に「気温」「水温」「水質（残留塩素濃度）」「利用者数」を記入してください。

７　プール水面のごみ等はネットを利用して除去してください。

《ネット利用時の注意点》
プール底面にあるごみの除去は、ネットを使用しないでください。（厳守）
ネットの枠が、プールの塗装を傷つけ、塗装が剥がれてしまうため、絶対におやめください。

８　プール利用者名簿に必要事項を記入し、健康状態の確認や人数の把握を行ってください。

９　必ず健康観察、準備運動をしてシャワーを浴びてから入ってください。

＜利用中＞

１　監視員の方は必ず監視台の上から監視をしてください。

２　１時間ごとに残留塩素濃度を測定してください。（１回の利用ごとに２回測定）

３　休憩は必ず取ってください。（５０分ごとに１０分程度を目安）

４　プールサイドでの飲食はご遠慮ください。

５　遊具等は自由にお使いください。ただし、片付けはしっかりお願いします。

＜利用後＞

１　利用後は、各室の電気の消し忘れに注意してください。
　　特に、更衣室の電気及び換気扇
　　　管理室の温水器のスイッチ

２　管理室及び機械室は、カギをかけてください。
　　他の各室のドアは開けた状態にしてください。

３　忘れ物のないことを確認して、プール入口のカギを閉めてください。

＜カギ等の返却＞

１　利用終了後、次のものを事務室に提出してください。

（１）プールのカギ
（２）プール利用者名簿
（３）プール管理指導日誌
（４）ＡＥＤ
（５）救急箱（必ず鍵をかけてください。）

＜その他＞

１　次の利用団体が利用しますので、終了時刻にはプールの門を出るようご協力願います。

２　雨天等による中止の判断は各団体で行い、各団体内で責任を持って中止の連絡を周知してください。（中止の判断をした場合は、事務室にもお知らせください。）

３　利用者の個人的なプール欠席の連絡は、必ず各団体内で取り合ってください。
　　利用者が直接事務室に連絡することのないように周知願います。

４　光化学スモッグの扱い
　　光化学スモッグの情報は放送等でお知らせしますが、
　【予　報】：入水可能
　【注意報】：入水可。ただし、具合が悪くなった時には直ちに中止にしてください。
　【警　報】：中止になります。

《参考》

残留塩素濃度測定時間

利 用 時 間	残留塩素濃度測定時間	
	１回目	２回目
１０：００～１１：４５	１０：００	１１：００
１２：００～１３：４５	１２：００	１３：００
１４：００～１５：４５	１４：００	１５：００

埼玉県立所沢特別支援学校